



- かんがえる子 (知)
- おもいやりのある子 (徳)
- たくましい子 (体)

いっぼんぎ

一本木っ子集会に向けて

今年度の一本木っ子集会では、毎年恒例の縦割り班対抗の長縄大会を行います。2つの縦割り班で一つのチームを組み、合計8チームで長縄の8の字跳びの回数を競います。12月14日(水)の本番に向けて、業間休みに各チームが練習に励んでいます。高学年の子供たちが中心になって声をかけたり、仲間を励ましたりして「よりよい人間関係を築く」という集会のねらいに向けて取り組んでいる姿が大変微笑ましいです。練習を始めた頃は、なかなか縄の中に入れないでいた子供たちが練習を重ねていくうちにだんだんとスムーズに跳べるようになってきています。集会当日はチームのみんなで心を合わせて精一杯取り組む姿に期待しています。



ILC(国際リニアコライダー)出前授業(6年)

11月30日(水)、6年生を対象に盛岡広域振興局産業振興室の佐藤清忠様がILCの出前授業を行いました。ILCは、国際協力によって設計開発が推進されている直線型加速器です。これにより、宇宙や物質の誕生の謎の解明に挑むことができるとされています。建設候補地として約50kmに渡って強固な地盤をもつ北上山地が挙げられていて、この研究施設ができれば、世界中から数千人の研究者とその家族が暮らすようになると想定されています。



世界中から数千人の研究者とその家族

子供たちはこの話を聞き、岩手県に国際研究拠点ができたならば、どんなことができるか考えを出し合うなど、ILCによる新時代の地域づくりについて学びを深めることができました。



学びを深めた人権教室(3,4年)

12月1日(木)、3、4年生を対象に滝沢市人権擁護委員の千田小百合様が人権教育に関するお話をしてくださいました。

紙芝居を使って、お話をしたのですが、登場する2匹の動物がけんかをしそうになった場面で、それぞれの気持ちを考えさせたり、どのような言葉かけがよいかを話し合わせたりするなどの学習を行いました。

当初は、一日参観の日の学習で保護者の皆様にもご覧いただく予定でしたが、期日をずらしての開催となりました。子供たちは、この学習をとおして、他の人の立場に立ってその人の考えや気持ちなどが分かるように想像すること、共感的に理解しようとする事の大切さを学んだと感じています。

